



素晴らしかった音楽会

6月23日には音楽会が行われました。特別時間割を組まず、週に2時間の音楽の授業のみで合唱と合奏を仕上げようと日々練習してきました。曲が決まってから、合奏のテンポが合わない、頭声になると声が小さくなってしまふ、台詞のタイミングが合わないなど様々な課題がありました。しかし、「みんなの音色を世界中に響かせよう」という目標に向かって休み時間も練習したり、友だちと教え合ったりするなど、様々な努力を重ねてきました。本番では、ひとりひとりが精一杯取り組み込んだ成果を十分に出せたのではないかと思います。おうちの方の心に響く演奏になっていたらとても嬉しく思います。



3年生の和太鼓演奏、とても迫力がありました。「小谷太鼓」の方にご指導いただきながら、腕を真っ直ぐにすることや大きな声でかけ声をかけることを意識してがんばりました。



1年生は初めての鍵盤ハーモニカで、休符を入れてタイミングを合わせることを練習してきました。うさぎ、りす、小鳥、たぬきが出てくる「山の音楽家」もかわいかったですね。

4年生の歌「U&I」、とても美しい歌声でした。合奏の前の演出も子ども達がシナリオを考えました。テンポが難しい合奏もみんなで力を合わせました。



2年生の歌「友だちになるために」は手話がついていて素敵でした。合奏「おさるのマンゴ」はタンギングに気をつけて演奏することをがんばりました。



一番人数の少ない5年生でしたが、それをカバーしようと楽器の分担や音の大きさを工夫しました。「思い出がいっぱい」は心のこもった合唱になりました。

合唱団、美しい歌声でした。みんなの声を一つにしようと休日にも練習に励みました。



1年生の時に演奏した曲を6年生で再び演奏しました。迫力満点の「宇宙戦艦ヤマト」は、子ども達の感想に「最高だった」とあり、最後の音楽会にふさわしい演奏となりました。

